

事業所名 e toco

支援プログラム

作成日

令和 7 年

1 月

30 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・障害を持たれている方がひとりでも多く自分らしい働き方をみつけるためのサポートをしていく。 ・ひとりひとりのニーズにあわせて、自分らしい働き方を実現するために必要な支援を提供していく。 ・自分らしい働き方をみつけ、自立できるようになり、安心して社会生活を送れるようになってほしい 						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら生活に必要な動作と知識を習得し、社会性を育むことを目的としている。 ・運動機能やコミュニケーションスキルの獲得を様々な方向からアプローチし、やってみよう！・できる！・できた！の体験を積み重ねて成長に繋げていけるように努める。 						
営業時間		(平日)	10	00	19	00	送迎実施の有無	あり なし
		(土・祝日)	8	30	17	30		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握 ・健康の増進 ・リハビリテーションの実施 ・基本的な生活スキルの獲得 			<ul style="list-style-type: none"> ・構造化等により生活環境を整える 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動、動作の基本的技能の向上 ・姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ・身体の移動能力の向上 ・保有する感覚の活用 			<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の補助及び代行手段の活用 ・感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚や認知の活用 ・知覚から行動への認知過程の発達 ・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 ・数量、大小、色等の習得 			<ul style="list-style-type: none"> ・認知の偏りへの対応 ・行動障害への予防及び対応 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の形成と活用 ・受容言語と表出言語の支援 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・指さし、身振り、サイン等の活用 			<ul style="list-style-type: none"> ・読み書き能力向上のための支援 ・コミュニケーション機器の活用 ・手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント（愛着行動）の形成 ・模倣行動の支援 ・感覚運動遊びから抽象遊びへの支援 ・一人遊びから共同遊びへの支援 			<ul style="list-style-type: none"> ・自己の理解とコントロールのための支援 ・集団への参加の支援 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に情報共有する ・家族からの相談や困りごとへの相談援助 ・レスパイトケア 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や関連の医療・福祉施設との情報共有や情報提供 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者研修会への参加 ・地域の公園での活動、イベントへの参加 ・24ORISING主催の縁日開催 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・法定研修（感染症予防、身体拘束、虐待、BCP、ハラスメント、エンパワメント、コンプライアンス、マナー、接遇、人権） ・救命講習 ・サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎・実践・更新研修 ・強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践） 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた行事（節分・ひなまつり・ハロウィン・クリスマスなど） ・24ORISING主催の合同縁日、合同運動会 						